

地 理 B

(解答番号 1 ～ 20)

1 地理情報と地図に関して、問1～問4に答えよ。

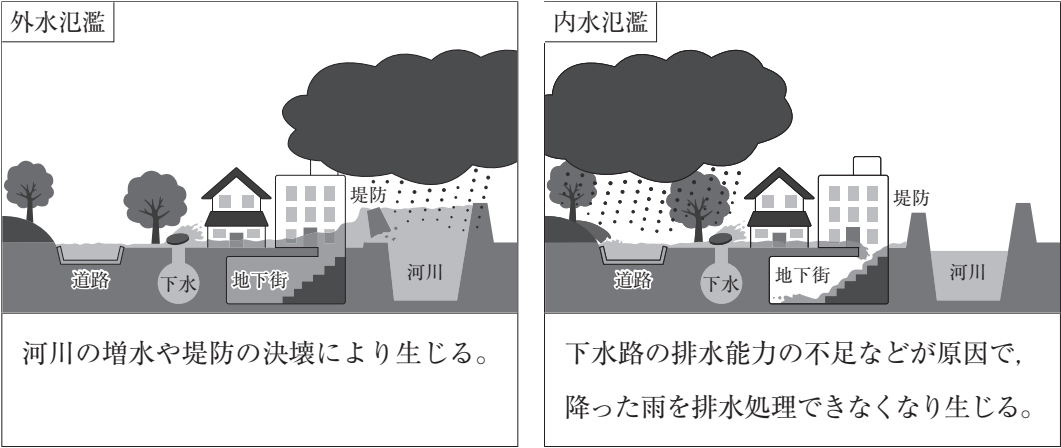
問1 ケンタさんは、都市型水害について興味をもち、資料1～資料3を得た。ケンタさんとマドカさんとの会話文中の空欄 X，Y に当てはまる文と記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 1。

資料1



(地理院地図により作成)

資料2 水害の種類



(福岡市総合ハザードマップにより作成)

資料3 資料1と同じ範囲の治水地形分類図



会話文

ケンタ：都市型水害が深刻化しているそうだよ。

マドカ：都市の水害って、何が危ないのかな。

ケンタ：都市は農村に比べると、緑地が少ないし、X でしょ。だから、雨が地下に浸透しにくくて、短時間で浸水してしまうことがあるそうだよ。

マドカ：資料1の地域では都市化が進んでいるようだけど、どんなことを想定しておけばいいのかな。

ケンタ：資料2を見て。都市では河川の増水などによる外水氾濫だけでなく、内水氾濫が起ることがあるんだ。例えば、大量の雨水が下水道へ流入して、下水道がその処理能力をこえて排水しきれなくなると、下水道が逆流してマンホールから水があふれ出してしまうことなどがあるね。

マドカ：なるほど、そうすると、必ずしも河川から離れていれば安全というわけでもないね。

ケンタ：そのとおり。土地の成り立ちを考えることで、どのようなところが浸水しにくいのか、知っておくことも大切だね。資料3と見比べながら考えると、資料1中のア～エの地点のうち、水害に比較的強いと考えられる場所はY だと思うよ。

マドカ：そうだね。

	X	Y
①	下水道があまり普及していない	アとウ
②	下水道があまり普及していない	イとエ
③	地表がアスファルトなどで覆われていることが多い	アとウ
④	地表がアスファルトなどで覆われていることが多い	イとエ

問 2 ケンタさんたちは、災害発生時に紙の地図の重要性が注目されたというニュースに興味をもち、資料 4 と資料 5 を基にクラスで話し合った。クラスの話合いで出たコメント X と Y の内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 2。

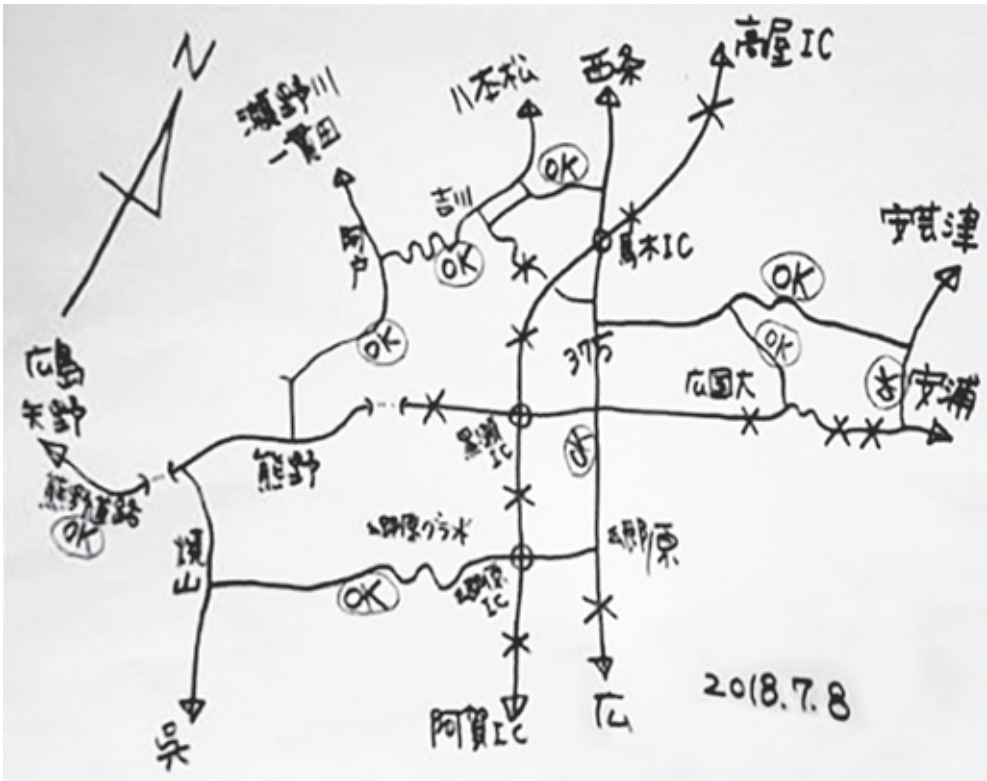
資料 4 熊本地震(2016 年)発生時に道の駅「阿蘇」^{あそ}で配布された地図



道の駅「阿蘇」では停電と断水に見舞われたが、地震により通行不能となった道路が多くあったことから、阿蘇周辺の道路の通行情報を住民やドライバーから聞き取り、観光マップに手書きで×印を書き込んで、住民や復旧支援に向かうドライバーに配布した。

(<https://jocr.jp/raditopi/2021/04/20/282563/> により作成)

資料5 平成30年7月豪雨(2018年)発生時に広島県内のコンビニエンスストアで配布された手書き地図



広島県内では5,000か所以上で土石流や土砂崩れが発生し、道路が寸断され通行止めとなった地点が多数生じた。県内主要都市を結ぶ通行不能となった道路や通行可能な迂回路を示した手書き地図が被災地域のコンビニエンスストアで配布され、SNSでも拡散された。

(<https://hiroshima.keizai.biz/photoflash/1995/> により作成)

〈話合いで出たコメント〉

- X 資料4は利用者と情報が集まりやすい道の駅において、通行不能な道路の情報が集約され、停電の状況下でも紙の地図によって道路の通行情報を共有できたことが分かる。
- Y 資料4と資料5から、大規模な災害発生時に、政府機関や自治体が公式に発表する情報だけでなく、人々から集められたリアルタイムな情報が活用されたことが分かる。

	X	Y
①	正	正
②	正	誤
③	誤	正
④	誤	誤

問 3 ケンタさんは、瀬戸内海において「渡し船銀座」と呼ばれる地域があることに興味をもち、その航路を示す資料6を得て、その地図を基に「なぜこの範囲に三つも渡し船の航路があるのだろう」という問いを立てた。この問いに関して、資料7と資料8を見ながら考察しているケンタさんたちの会話文中の空欄 **X** ～ **Z** に当てはまる記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **3**。

資料6 渡し船の航路とその周辺



(地理院地図により作成)

資料7 渡し船の様子



(https://onomichijp.com/shimanami/ekimae_tosen.html による)

資料8 各航路の特徴

	ア	イ	ウ
運賃大人(小児)	100 円(50 円)	60 円(30 円)	100 円(50 円)
自転車	10 円	10 円	10 円
原付自転車	10 円	20 円	10 円
自動二輪車	乗船不可	20 円	10 円
自動車(運転者 1 名含む) 4 m以上 5 m未満	乗船不可	100 円	130 円
始発時刻・最終時刻	6:00・22:00	6:30・20:00	6:00・22:00
運休日	なし	日曜日	なし

注) ア～ウは資料6中の航路と対応している(上記の運賃等は2022年2月現在のものである)。
(<http://www.onoport.jp/sightseeing/route-f.html>により作成)

会話文

ケンタ：資料6の地理院地図を見ると、複数の渡船^{とせん}と航路の地図記号が確認できます。ここは「渡し船銀座」とも呼ばれ、1日に約300往復も渡し船^かが行き交うそうです。資料7の様子からも人々の重要な交通手段であることがうかがえます。この範囲にア～ウの異なる航路が存在しているのはなぜなのでしょう。

マドカ：Xの航路は尾道駅前^{おのみち}から最も近いので利便性が高そうですね。地図の南西部に見られる中学校や高等学校にも近いので、学生の利用が多そうです。

カオリ：調べてみると、資料8から分かるように、中学生や高校生は毎日の利用になるので、金銭的な負担が少なく済むYの航路を利用する人が多いようです。

ケンタ：原付自転車や自動二輪車の運賃や乗船可否も航路によって違うので、毎日利用する通勤客も通勤方法に応じた航路を利用すると思います。観光客はどうでしょうか。

カケル：自動車で日曜日に訪れ、車で向島^{むかいしま}へ渡る観光客はZの航路を利用するか、東側にある尾道大橋を利用するしかなさそうです。航路によって利用する人々のニーズが異なり、利用者のすみ分けが行われているからこそ、「渡し船銀座」と呼ばれるほど、それぞれの航路で船が運航されているのですね。

ケンタ：1968年に開通した尾道大橋は当初、普通車の通行に150円がかかる有料道路でしたが、2013年に無料化され、来島者の橋の利用が増えているため、渡船会社の経営も厳しくなっているそうです。近年はサイクリングで訪れる観光客による利用も増えているので、観光資源としても伝統的な渡し船の文化が長く続いてほしいですね。

	X	Y	Z
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ア	ウ
④	ウ	イ	ア

問 4 ケンタさんは、釧路市の土地利用の変化について調べるために、資料9と資料10を得た。これらの資料から読み取った内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

資料9



(国土地理院発行 25,000 分の 1 地形図「釧路」, 昭和 46 年発行に一部加筆)

資料10



(国土地理院発行 25,000 分の 1 地形図「釧路」, 平成 29 年発行より抜粋)

- ① 資料 9 の「国鉄工場」は、資料 10 ではなくなっていることが分かる。
- ② 資料 9 の「釧路臨港鉄道」には、資料 10 では新しい駅が設置されていることが分かる。
- ③ 資料 9 の「千代ノ浦」の海岸部は、資料 10 では一部が埋め立てられ新しく土地が造成されたことが分かる。
- ④ 資料 9 の「緑ヶ岡」の北側の丘陵地は、資料 10 では道路が新設され住宅地が拡大されたことが分かる。

2 世界の自然環境，資源・産業に関して，問1～問4に答えよ。

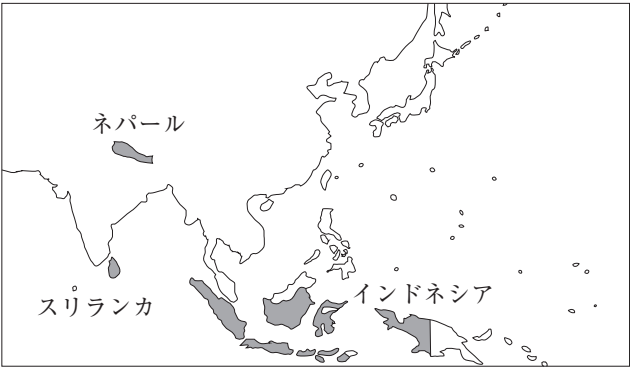
問1 ランさんは，日本の国際緊急援助隊が大規模な自然災害の被災国などに派遣されていることに興味をもち，資料1と資料2を得てポスターを作成した。資料1中の空欄 ～ は，火山噴火，地震，津波のいずれかを示している。資料1中の空欄 ～ に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

資料1 インドネシア，スリランカ，ネパールにおける自然災害を対象とした日本の国際緊急援助隊の活動事例(2000年から2019年)

国名	派遣年	自然災害の種類
インドネシア	2000	X
	2004	Y
	2005	Y
	2005	X
	2006	X
	2009	X
	2010	Z
	2018	X
スリランカ	2004	Y
	2005	Y
	2017	豪雨
ネパール	2015	X

(<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000207494.pdf> により作成)

資料2 インドネシア，スリランカ，ネパールの位置



ポスター

B

自然環境と大規模な自然災害の関係

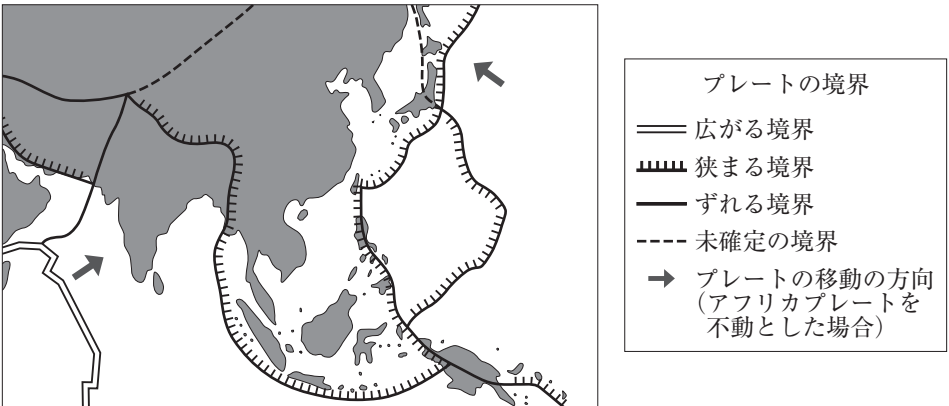
1 地殻変動が活発なところ…プレートの境界など

狭まる境界には、衝突帯と沈み込み帯がある。ネパール付近のような衝突帯では、ヒマラヤ山脈などの大山脈ができ、沈み込み帯では、海溝付近で **X** が発生しやすく、それに伴って **Y** を引き起こすこともある。インドネシアのように沈み込み帯の大陸側では **Z** が発生しやすい。

2 地殻変動が活発でないところ

安定大陸(安定陸塊)：プレートの境界から離れており **X** , **Z** がほとんどおきない。
ただしスリランカなどの沿岸部では、**Y** に注意が必要。

インドネシア、スリランカ、ネパール付近のプレートの境界



(Diercke Weltatlas ほかにより作成)

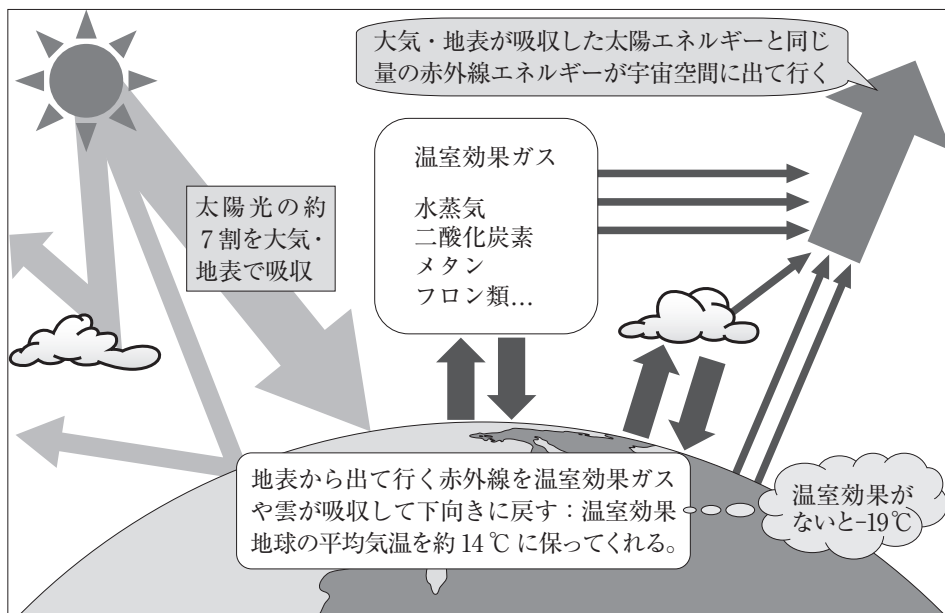
まとめ

プレートの境界は地殻変動が活発で大規模な自然災害がおきやすい。
自然災害が多い日本で培われた経験を、今後も海外で生かしていくべきだ。

	X	Y	Z
①	津波	地震	火山噴火
②	津波	火山噴火	地震
③	地震	火山噴火	津波
④	地震	津波	火山噴火

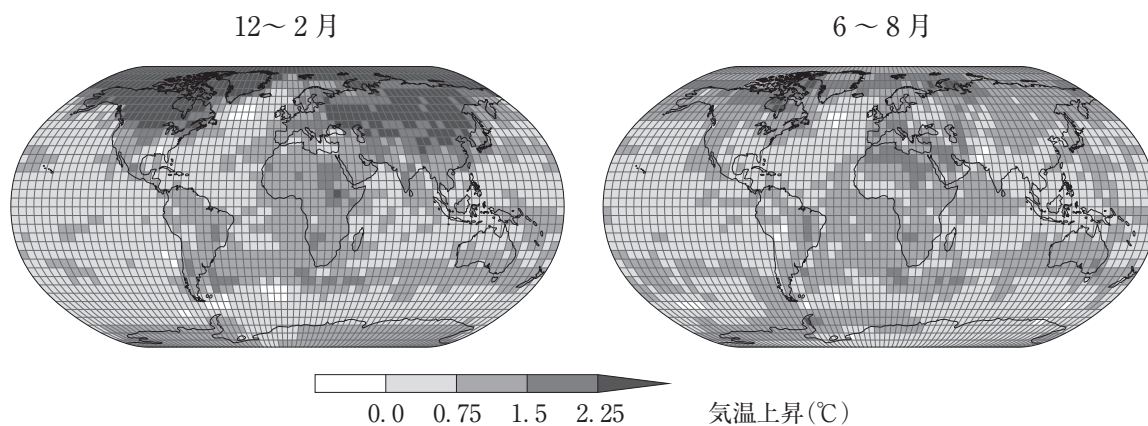
問 2 ランさんは、自然環境と気候変動の関係に興味をもち、資料 3～資料 5 を得た。ランさんと先生との会話文中の空欄 **X** ～ **Z** に当てはまる語と記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **6**。

資料 3 温室効果ガスの働き



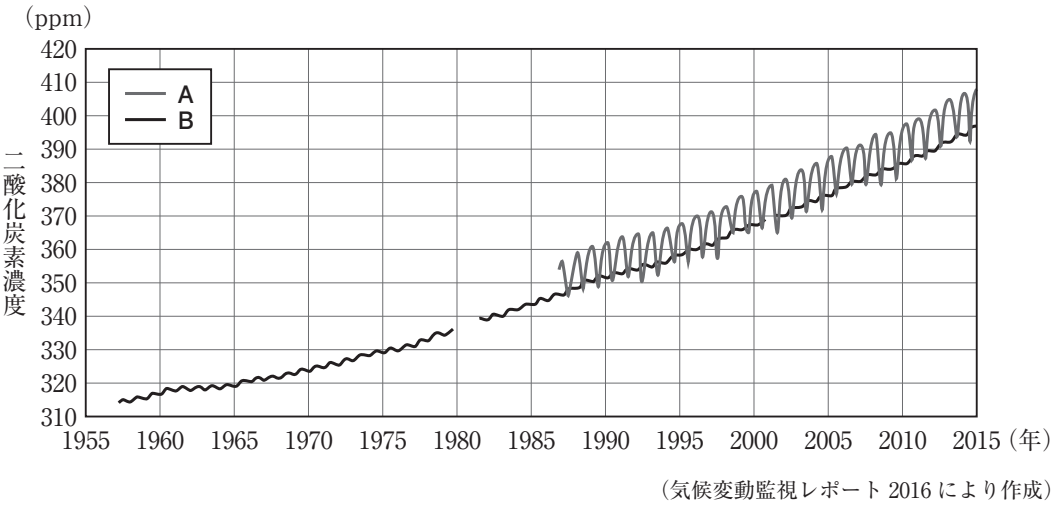
(https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/chishiki_ondanka/p03.html により作成)

資料 4 1850～1900 年を基準とした 2006～2015 年における気温上昇の推計値



(環境省「IPCC 1.5℃ 特別報告書の概要」により作成)

資料5 ^{りょうり}綾里(岩手県)と南極点のいずれかにおける大気中の二酸化炭素濃度の変化



会話文

ラ ン：資料3から、地球の平均気温は、二酸化炭素などの温室効果ガスにより、約14℃に保たれていると知りました。温室効果ガスというと地球温暖化を引き起こす悪いものというイメージばかりでしたが、大事な働きもあるんですね。地球温暖化の現状はどうなっているのですか。

先 生：資料4は、1850～1900年を基準とした2006～2015年における気温上昇の推計値を示したものです。

ラ ン：温暖化といっても、地球全体で均一に気温が上昇するという単純なものではないのですね。資料4から北半球の12～2月には、6～8月と比べると **X** で気温がより上昇することが分かります。地球温暖化には、地域差や季節差があるのですね。

先 生：いいところに気付きましたね。次に、資料5を見ましょう。AとBは、岩手県の綾里、南極点のいずれかの地点の大気中の二酸化炭素濃度の経年変化を示したものです。

ラ ン：両地点ともに、二酸化炭素濃度は上昇傾向にあります。Aでは、Bに比べて、二酸化炭素濃度が増加と減少をはっきり繰り返しているのは、どうしてなのでしょう。

先 生：植物の光合成による二酸化炭素の吸収量の季節変化が、Bに比べて大きいことが主な原因の一つです。

ラ ン：なるほど。つまり、綾里は **Y**，南極点は **Z** ということですね。

先 生：そのとおりです。

	X	Y	Z
①	高緯度	A	B
②	高緯度	B	A
③	低緯度	A	B
④	低緯度	B	A

問 3 ランさんは、世界各国の電力事情に興味をもち、資料 6 と資料 7 を得た。これらの資料から読み取った内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 7。

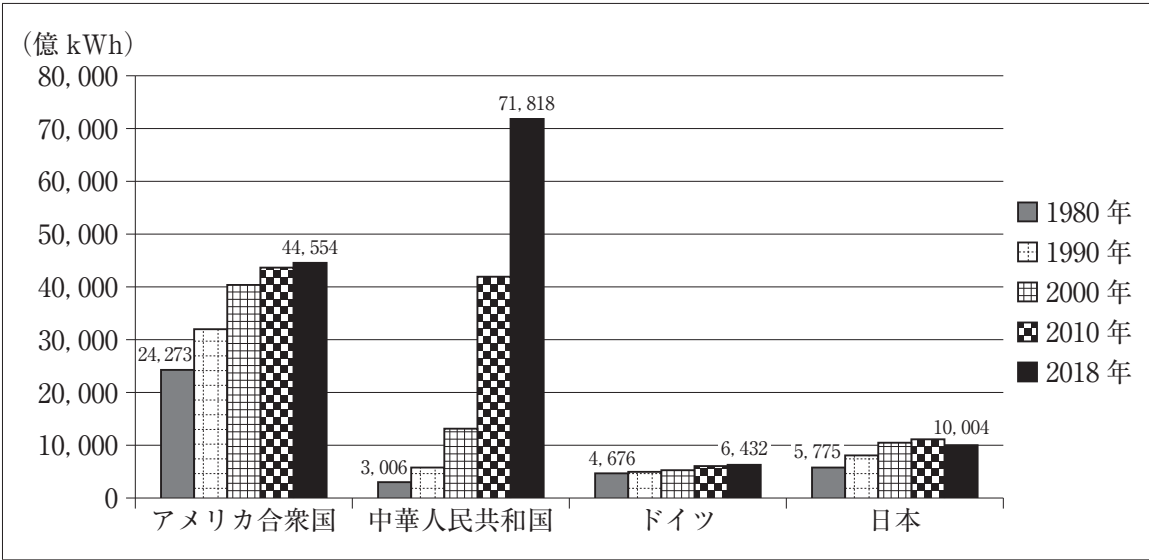
資料 6 主な国の電源別発電量と総発電量に占める割合(2018 年)

(単位：上段は億 kWh，下段は %)

	水力	火力	原子力	風力	太陽光	地熱	その他
アメリカ合衆国	3,170 (7.1)	29,120 (65.4)	8,413 (18.9)	2,758 (6.2)	852 (1.9)	188 (0.4)	53 (0.1)
中華人民共和国	12,321 (17.2)	51,116 (71.2)	2,950 (4.1)	3,658 (5.1)	1,772 (2.5)	1 (0.0)	0 (0.0)
ドイツ	241 (3.7)	3,855 (59.9)	760 (11.8)	1,100 (17.1)	458 (7.1)	2 (0.0)	16 (0.2)
日本	874 (8.7)	8,236 (82.3)	621 (6.2)	65 (0.6)	185 (1.8)	21 (0.2)	2 (0.0)

注) ・中華人民共和国には、台湾、香港、マカオを含まない。
・日本の太陽光発電には、住宅等を含まない。
・四捨五入の結果、割合の合計は 100 % とならないことがある。

資料 7 資料 6 中の 4 か国の総発電量の変化



注) 1990 年以前のドイツは、東西ドイツを合わせたものである。
(「世界国勢図会 2021/22」により作成)

- ① アメリカ合衆国は、資料 6 から、水力と火力と原子力を合計した発電量の割合が 9 割を超え、資料 7 から、総発電量の年次ごとの増加は鈍化したことが分かる。
- ② 中華人民共和国は、資料 6 から、火力による発電量が 4 か国中で最も多く、資料 7 から、総発電量は 1980 年と 2018 年を比較して 10 倍以上に増加していることが分かる。
- ③ ドイツは、資料 6 から、火力による発電量の割合が 4 か国中で最も低く、資料 7 から、1980 年と 2018 年の総発電量を比較すると、その差は 2,000 億 kWh 未満であることが分かる。
- ④ 日本は、資料 6 から、風力と太陽光と地熱を合計した発電量の割合が 1 割を超え、資料 7 から、2018 年の総発電量は 2010 年より少ないことが分かる。

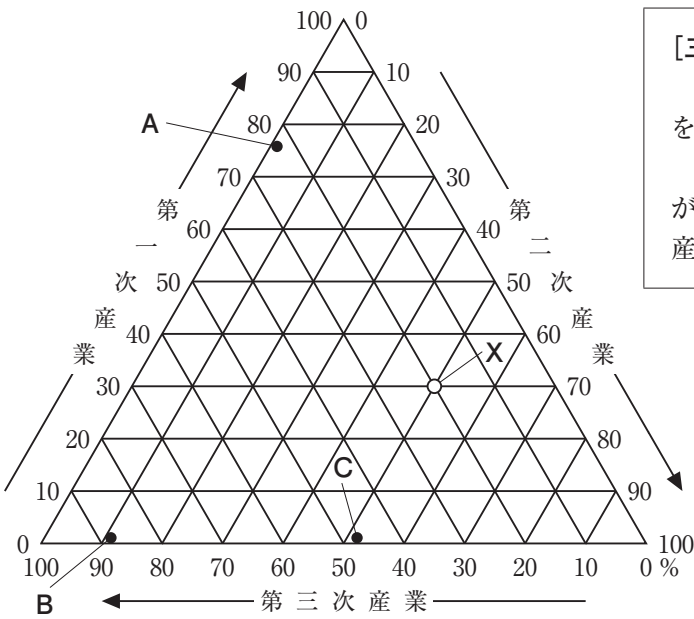
問 4 ランさんは、各地の産業などが示された風景印に興味をもち、資料 8 と資料 9 を得た。資料 9 中の A ～ C はそれぞれ大潟村、高浜市、那覇市のいずれかを示している。それぞれの市村と資料 9 中の A ～ C との組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 8。

資料 8 風景印の例

風景印(風景入通信日付印)とは、郵便局で用いられている消印の一種で、局周辺の風景や名所旧跡、名物・名産品、産業など、周辺地域を代表する要素が描かれている。	
	大潟郵便局(秋田県南秋田郡大潟村) [描かれているもの] ・近代的機械化農業風景：大潟村は八郎潟を干拓して誕生した農業が盛んな村である。水田を中心とした広大な農地が形成され、近代的な大型機械を導入して大規模農業が行われている。 ・八郎潟：琵琶湖に次ぐ国内 2 位の面積を有した湖だが、水域の大部分が干拓された。
	高浜郵便局(愛知県高浜市) [描かれているもの] ・鬼瓦：窯業をはじめものづくりが盛んで、瓦づくりに適した粘土が産出される。特に「三州瓦」と呼ばれ親しまれている瓦産業が知られている。鬼の顔を装飾した鬼瓦が名産品となっている。 ・おまん和祭り：黒い馬を神馬とした雨乞いの祭り。
	国際通り郵便局(沖縄県那覇市) [描かれているもの] ・国際通り商店街：沖縄県を代表する大きな商店街で、那覇市の中心部にあり、連日多くの観光客で賑わう。 ・エイサーを踊る人：エイサーは、沖縄県や鹿児島県奄美地方でお盆の時期に踊られる伝統芸能。

(「風景印大百科 1931-2017 東日本編」などにより作成)

資料9 産業別就業人口構成比を示した三角グラフ



[三角グラフの説明と読み取り方]

各自治体における産業別従事者割合を，打点して表現したもの。

例えばグラフ中のXは，第一次産業が30%，第二次産業は50%，第三次産業は20%である。

B

(平成27年国勢調査により作成)

	大潟村	高浜市	那覇市
①	A	B	C
②	A	C	B
③	C	A	B
④	C	B	A

3 人口，都市・村落，生活文化と民族に関して，問1～問4に答えよ。

問1 サツキさんは，インドネシアの首都・ジャカルタの都市問題に興味をもち，資料1を得て資料2と資料3を作成した。資料2中のA～Cには，それぞれ資料3中のア～ウの交通渋滞対策のいずれかが当てはまる。資料2中のA～Cに当てはまる記号の組合せとして最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **9**。

資料1 ジャカルタ市内の交通渋滞の様子

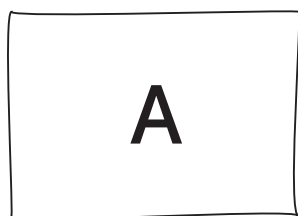


(<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/1803/22/news011.html> による)

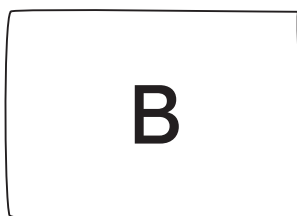
インドネシアの首都・ジャカルタでは，経済発展を背景として首都圏への人口流入が過剰となり，交通渋滞が大きな都市問題となっている。

資料2

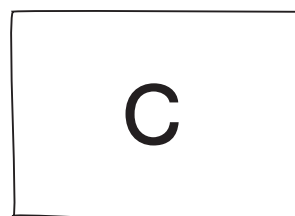
「ジャカルタの交通渋滞を解消するための取り組み」



必要な設備や整備等が少なく，済むため，早い時期から導入した。



既存設備の改良で，少しずつ対象路線を拡大してきた。



整備にコストが大きくかかり，まだ路線は少ない。

資料 3

ア



地下鉄の開通

地下鉄は日本の資金や技術などを活用して整備された。交通渋滞の影響を受けないために、定時運行率が高く、移動手段として多くの人の利用が期待できる。

B

イ



バス専用レーンの整備

既存の道路をバス専用レーンに用いたバス高速輸送システムは、交通渋滞の影響が軽減されるため、移動手段として人々のバス利用の増加が期待できる。

ウ



3 in 1 制度の導入

指定された区間および時間帯において3人以上の同乗を義務づけたこの制度は、自動車への相乗りを促進し、自動車の走行台数の削減が期待できる。

(<https://toyokeizai.net/articles/-/316385> などによる)

	A	B	C
①	ア	イ	ウ
②	イ	ウ	ア
③	ウ	ア	イ
④	ウ	イ	ア

問 2 サツキさんは、イギリスと日本のまちづくりに興味をもち、資料 4 を作成した。資料 4 中の空欄 **X** ， **Y** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **10** 。

資料 4 イギリスと日本のまちづくりに関するレポート

ハワードの田園都市構想と日本

報告者：サツキ

(課題設定の理由)

夏休みに祖父の住む東京都大田区の田園調布へ訪れた際、「田園」という言葉は、ハワードが提唱したイギリスの都市開発と関係があるとの話を聞いた。日本とイギリスの都市開発には、どのような違いがあるのか興味をもったため。

1. ハワードの田園都市構想

ロンドンでは、人口過密や環境汚染などの都市問題が課題となり、都市計画家・ハワードはロンドンの郊外に、図 1 のような人口 3 万人程度の、**X** 田園都市を建設する田園都市構想を発表した。キーワードは「都市と農村の“結婚”」。都市の良いところと農村の良いところをあわせもつまちをつくろうとした。

図 1

(『農村整備用語辞典(改訂版)』などにより作成)

0 5 km

(次ページに続く)

2. 日本の田園都市

ハウードの構想は、当時の内務省の専門家や実業家によって日本でも紹介された。例えば、実業家の渋沢栄一は、1918年に「田園都市株式会社」を設立し、東京の郊外に、緑豊かで住環境に優れたいくつかの田園都市の建設をすすめた。図2の東京都大田区田園調布は、図1のハウードの田園都市構想と比較して、Y 街路網が共通している。

図2



(提供：東急(株) <https://tokyugroup.jp/action/gardencity/>により作成)

	X	Y
①	都市の中に住居と職場がある	中心からの放射状道路と同心円環状道路を組合せた
②	都市の中に住居と職場がある	直線の道路が直交する
③	ロンドンへの通勤を前提とした	中心からの放射状道路と同心円環状道路を組合せた
④	ロンドンへの通勤を前提とした	直線の道路が直交する

問 3 サツキさんは、風土を生かした特徴的なホテルに興味をもち、資料 5～資料 8 を得た。資料 9 中の A～D はこれらのホテルが見られる国の位置を示している。資料 5～資料 8 のホテルが見られる国の位置の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。

資料 5



多くのサンゴ礁の島が見られるこの国では、主な産業は漁業と観光業であり、海中に客室が設けられたホテルが見られる。

資料 6



国土のおよそ四分の一が海拔 0 m 以下にあって運河が多く張り巡^{めぐ}らされたこの国では、船を利用したホテルが見られる。

資料 7



国土の大半が寒冷な気候となるこの国では、冬季になると雪と氷でできたホテルが見られる。

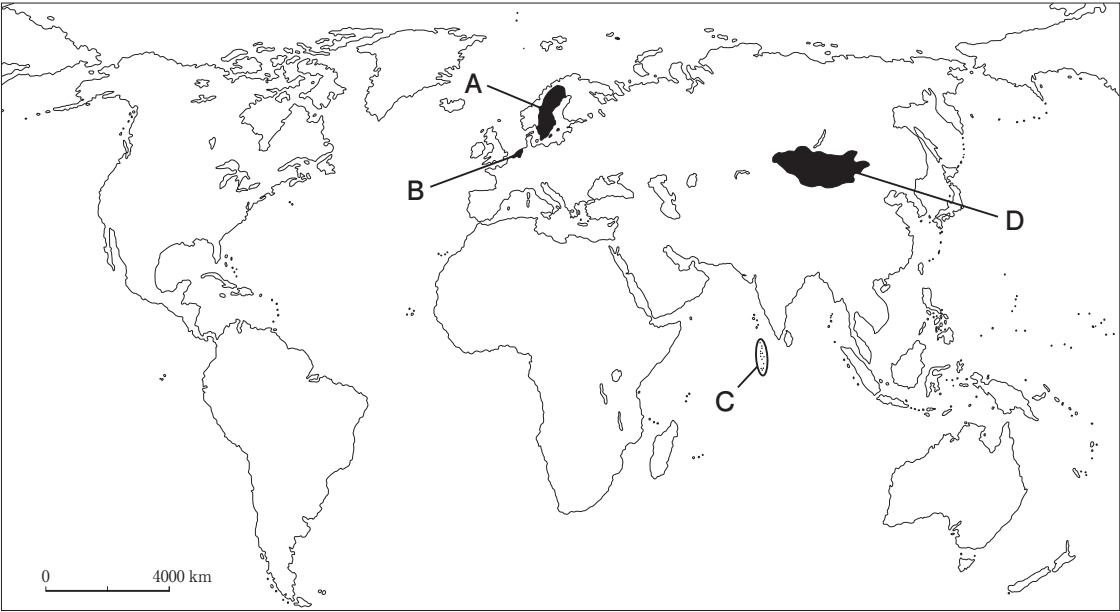
資料 8



国土の大部分が乾燥した気候であるこの国では、伝統的な移動式住居であるゲルを利用したホテルが見られる。

(http://weather.jal.co.jp/seasonal/1/seasonal_1e.html などにより作成)

資料9 それぞれのホテルが見られる国

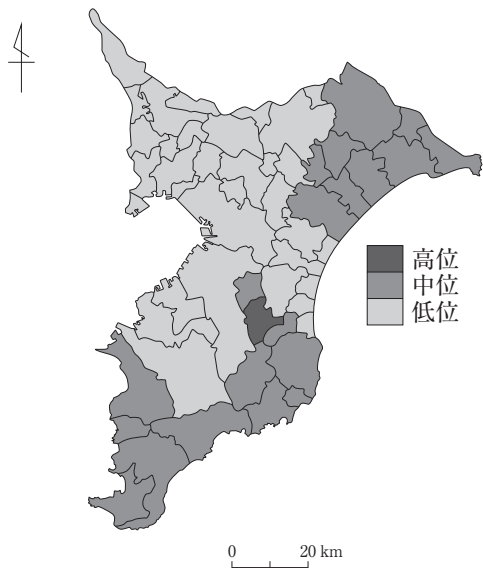


B

	資料 5	資料 6	資料 7	資料 8
①	B	C	A	D
②	B	C	D	A
③	C	B	A	D
④	C	B	D	A

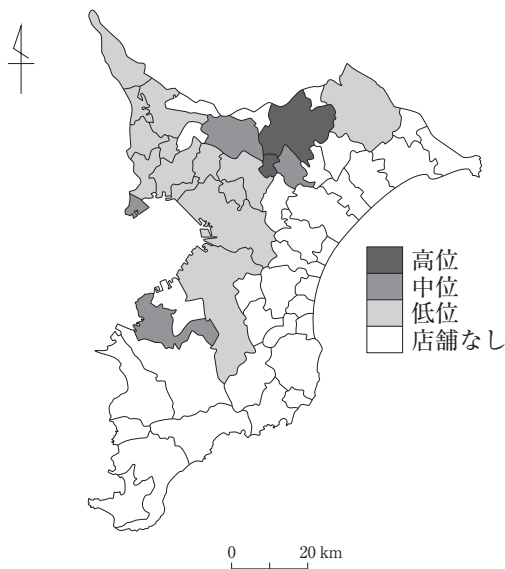
問 4 サツキさんたちは、千葉県における郵便局とあるコーヒーチェーン店舗の立地と人口との関係に興味をもち、資料 10～資料 12 を作成した。これらの資料を基に立地の傾向を読み取ったカードの内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 12。

資料10 千葉県の市町村別人口 1 万人当たりの郵便局数



注) 郵便局数と人口は 2020 年 1 月 1 日現在である。

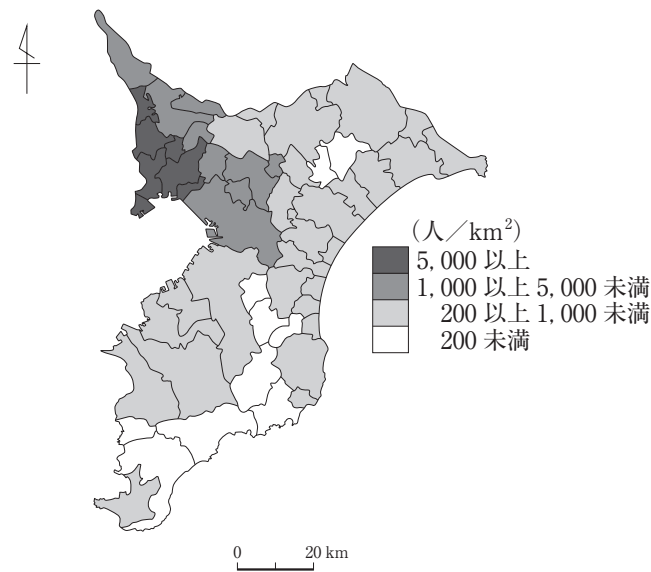
資料11 千葉県の市町村別人口 1 万人当たりのあるコーヒーチェーン店舗数



注) 店舗数は 2021 年 10 月 31 日現在, 人口は 2020 年 1 月 1 日現在である。

(「全国郵便局名録 2020」などにより作成)

資料12 千葉県の市町村別人口密度(2020 年)



(<https://www.pref.chiba.lg.jp/shichou/gyousei/juumoto/shichousonjinkou.html> により作成)

カード

サツキ

郵便局については、全ての市町村に立地しており、人口密度が1,000 人/㎢以上
の市町村では1 万人当たりの郵便局数は全て中位となっている。

ミサキ

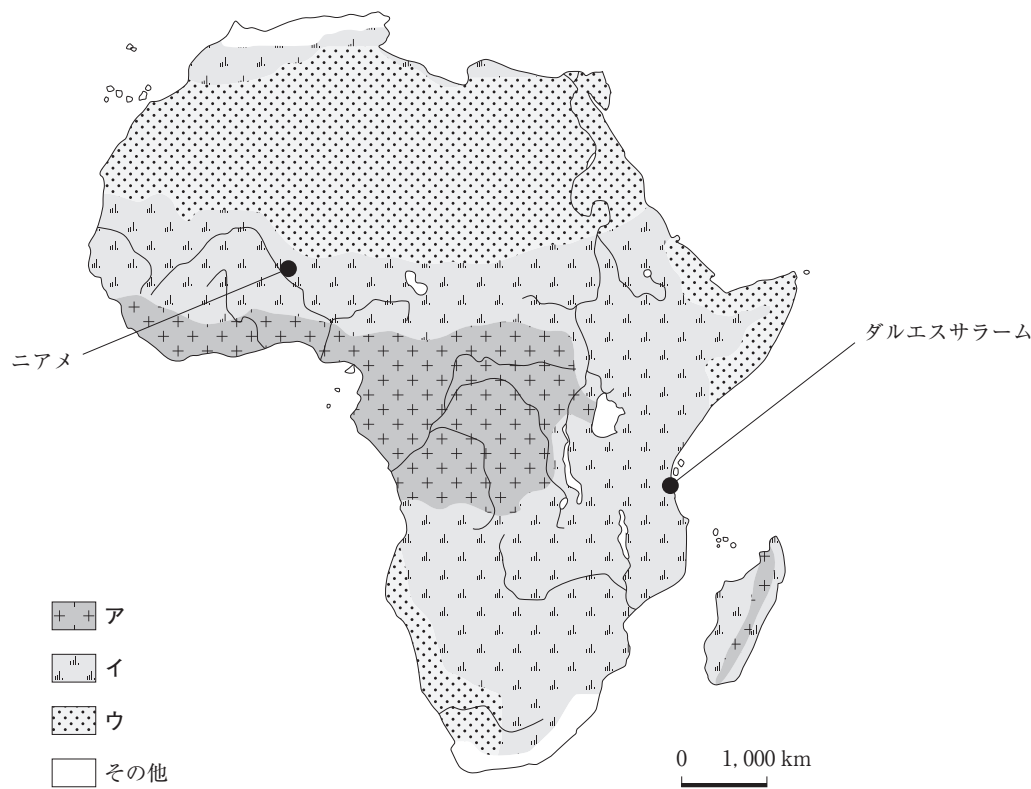
コーヒーチェーンの店舗については、立地していない市町村が複数あり、人口密度が
200 人/㎢未満の市町村では全て立地していない。

	サツキ	ミサキ
①	正	正
②	正	誤
③	誤	正
④	誤	誤

4 現代世界の諸地域について，問 1～問 4 に答えよ。

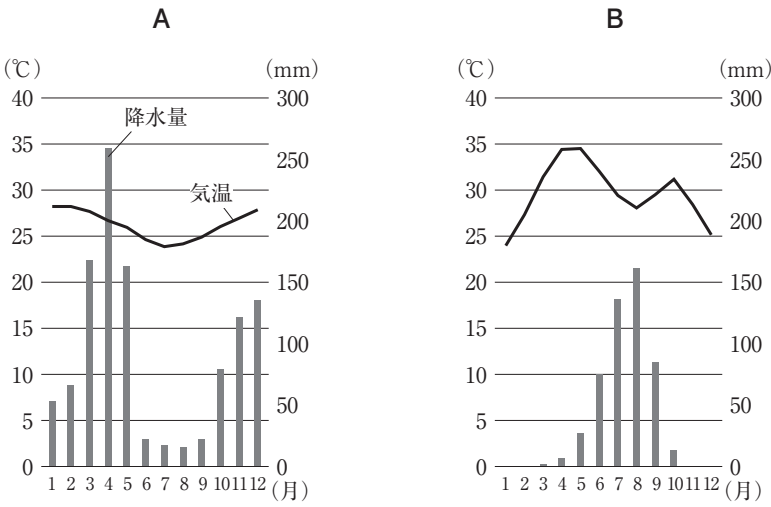
問 1 サトリさんは，アフリカの気候に興味をもち，資料 1 と資料 2 を得た。資料 1 のア～ウの凡例は，熱帯林，サバナまたはステップ，砂漠のいずれかを示しており，資料 2 の A と B はそれぞれ資料 1 中のダレスサラーム，ニアメのいずれかの都市の雨温図である。これらのうちダレスサラームの植生と雨温図の組合せとして最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 13 。

資料 1 アフリカの植生とダレスサラーム，ニアメの位置



(Diercke Weltatlas により作成)

資料2 ダルエスサラーム、ニアメのいずれかの都市の雨温図

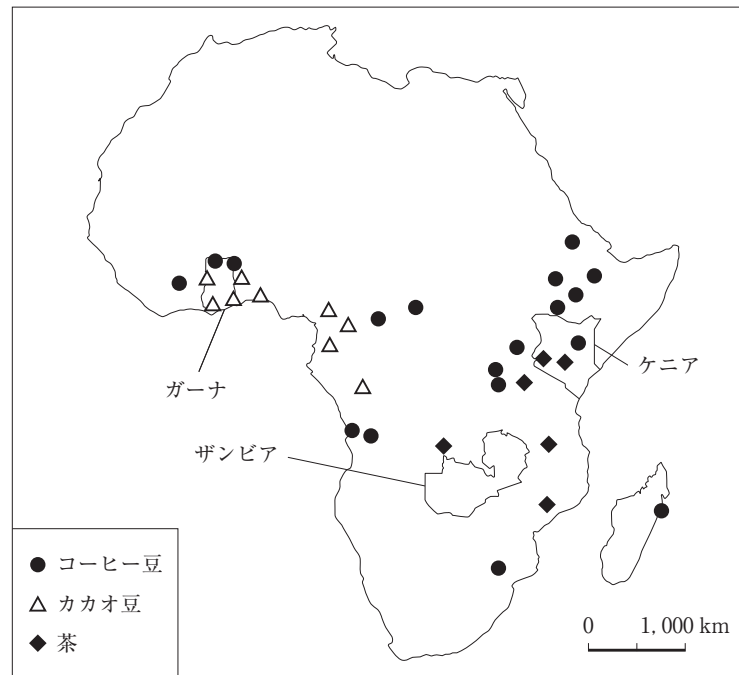


	植生	雨温図
①	熱帯林	A
②	サバナまたはステップ	A
③	サバナまたはステップ	B
④	砂漠	B

問 2 サトリさんは、アフリカの産業に興味をもち、資料3～資料5を得た。資料5中のア～ウはガーナ、ケニア、ザンビアのいずれかの国の輸出品目である。資料5中のア～ウに当てはまる国名の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

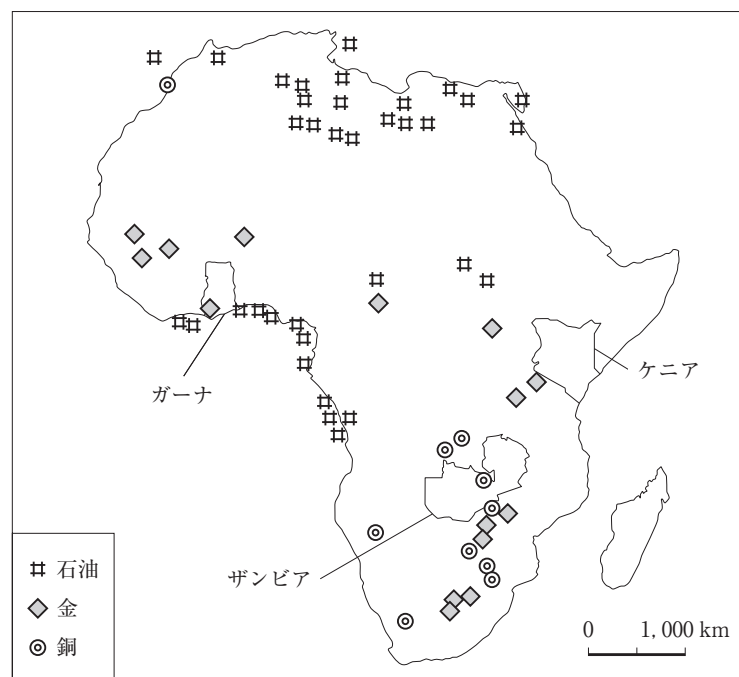
解答番号は 14。

資料3 アフリカにおける主なプランテーション作物の分布



(Diercke Weltatlas により作成)

資料4 アフリカにおける主な鉱産資源の分布



(Goode's World Atlas により作成)



資料5 ガーナ、ケニア、ザンビアのいずれかの主な輸出品目と輸出額に占める割合

	ア		イ		ウ	
	品目	%	品目	%	品目	%
1 位	金	37.0	銅	71.8	茶	18.7
2 位	原油	31.3	機械類	2.6	切り花	9.0
3 位	カカオ豆	11.0	無機化合物	2.4	原油	5.6
4 位	ココアペースト	2.4	貴石・半貴石	1.9	コーヒー豆	3.2
5 位	野菜・果実	2.4	砂糖	1.6	金	2.5
	その他	15.9	その他	19.7	その他	61.0

注) ・統計年次はいずれも 2019 年である。
 ・貿易額は輸出品目の金額ベースの割合を示している。
 ・貴石・半貴石とは、エメラルド、サファイア、ルビーなどの天然石の宝石類を指す。
 (『世界国勢図会 2021/22』などにより作成)

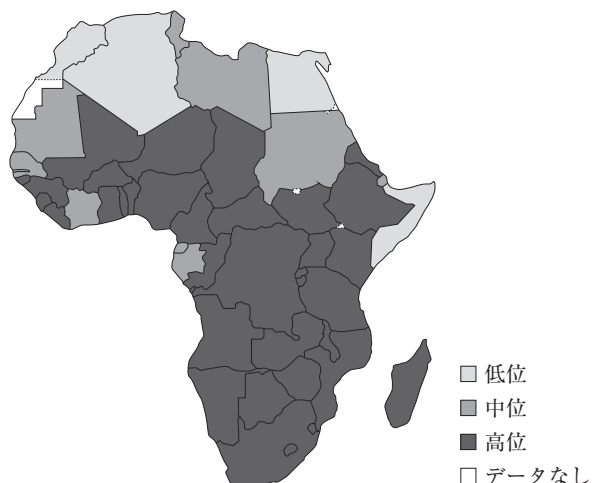
	ア	イ	ウ
①	ガーナ	ケニア	ザンビア
②	ガーナ	ザンビア	ケニア
③	ザンビア	ケニア	ガーナ
④	ザンビア	ガーナ	ケニア

問 3 サトリさんは、アフリカで見られる地球的課題に興味をもち、資料 6～資料 9 を得た。これらの資料からサトリさんが読み取った内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 15。

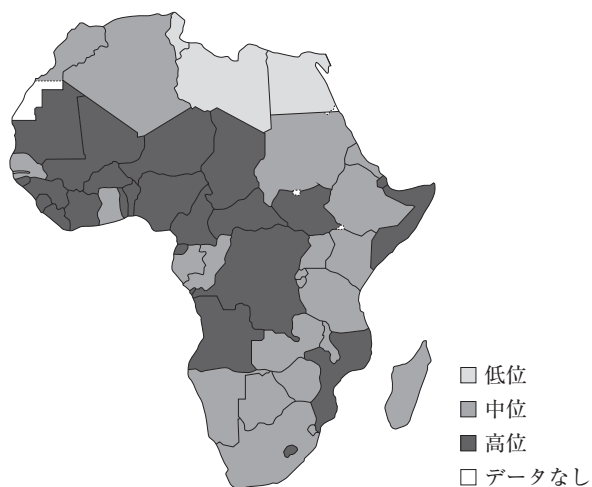
資料 6 アフリカの地域区分



資料 7 アフリカにおける女性の労働力率(2019 年)

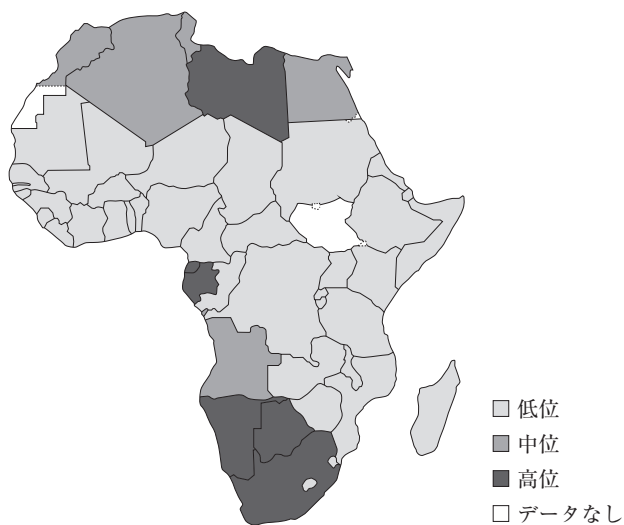


資料 8 アフリカにおける出生 1,000 人当たりの乳児死亡率(2019 年)



(世界銀行資料などにより作成)

資料9 アフリカにおける一人当たりGDP(2018年)

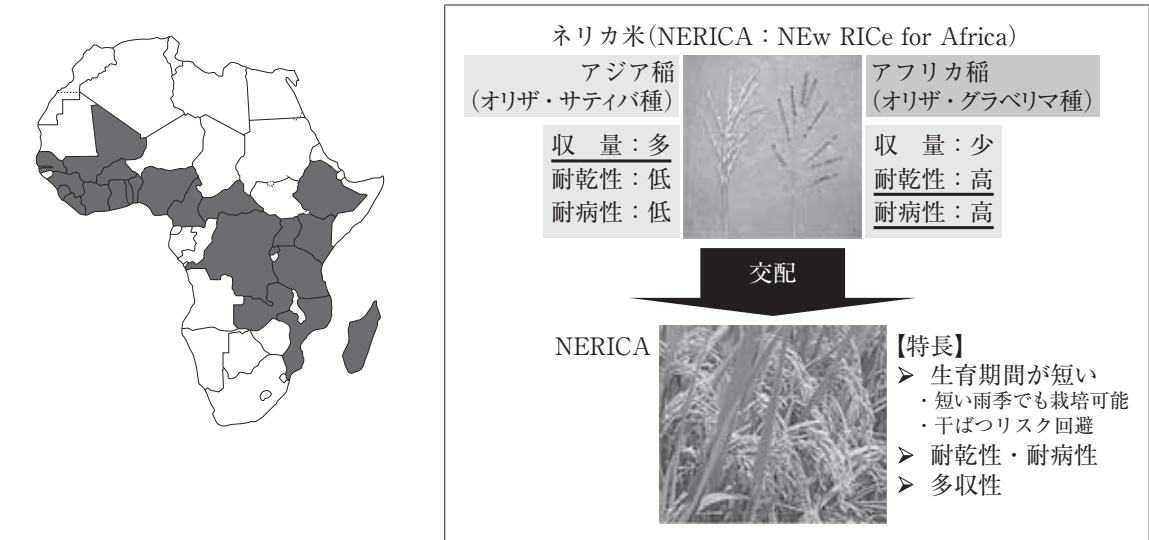


(世界銀行資料により作成)

- ① 資料7から、北部では女性の労働力率が低位の国が見られ、高位の国は存在しない。アフリカ全体では高位の国が合わせて15か国以上存在する。
- ② 資料8から、乳児死亡率は北部、東部、南部では低位または中位の国が多く、西部、中部では高位の国が多い傾向にある。
- ③ 資料9から、北部や南部では一人当たりGDPが高位の国が1か国以上存在しており、西部や東部には低位の国が多い傾向にある。
- ④ 資料7と資料9から、北部や南部において一人当たりGDPが高位の国は、いずれも女性の労働力率が高位である。

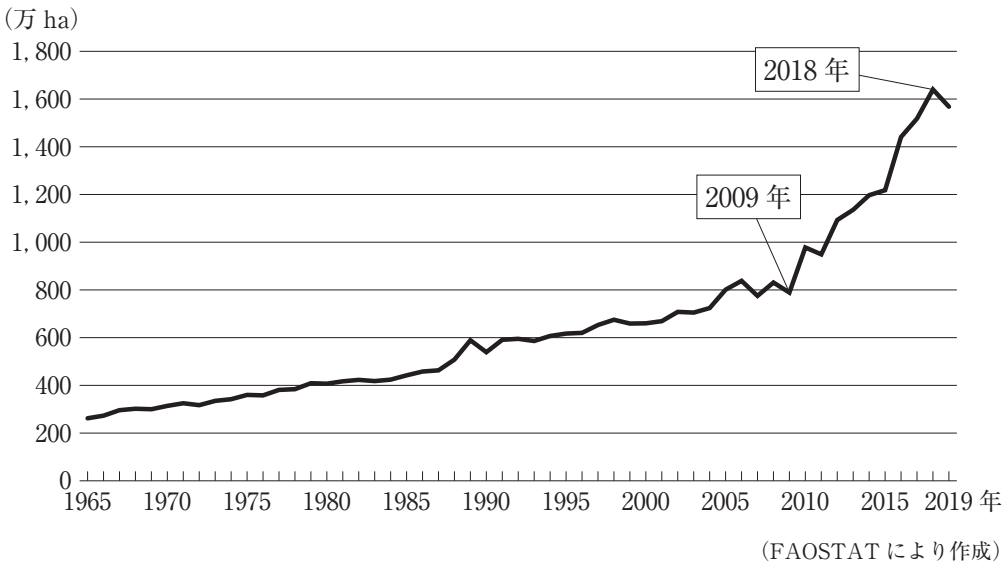
問 4 サトリさんは、アフリカにおける日本の国際協力に興味をもち、資料 10～資料 12 を得た。これらの資料からサトリさんがまとめたメモのうち下線部の内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 16 。

資料10 「アフリカの稲作振興のための共同体(CARD)」の対象国とネリカ米の特徴

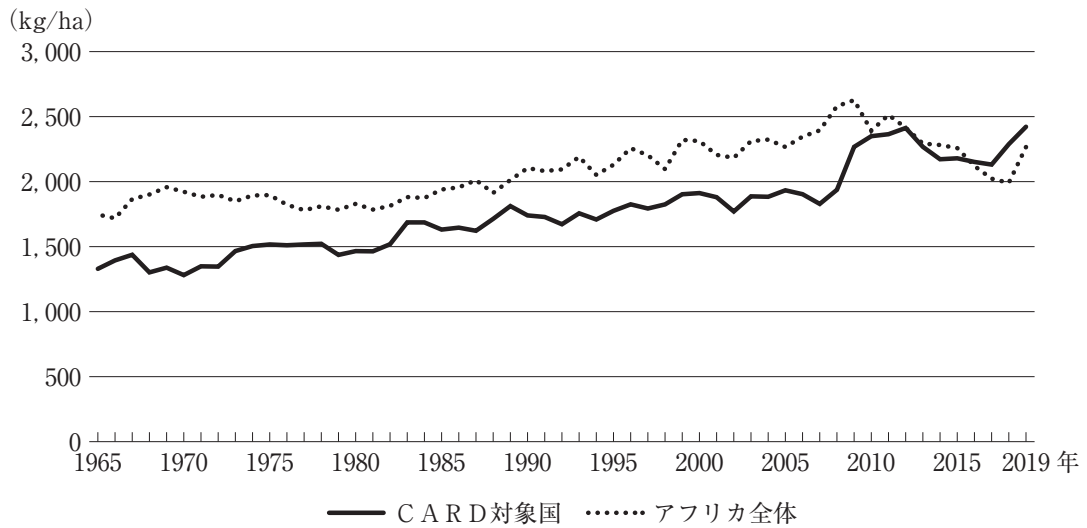


注) アフリカ稲作振興のための共同体(CARD)は、2008 年から日本の国際協力機構(JICA)が実施している支援の一つである。CARD対象国は2019 年現在のものである。資料 11、資料 12 も 2019 年のCARD対象国に関する統計である。

資料11 CARD対象国のコメの栽培面積の推移



資料12 C A R D対象国とアフリカ全体のコメの単位面積当たりの収量の推移



(FAOSTAT により作成)

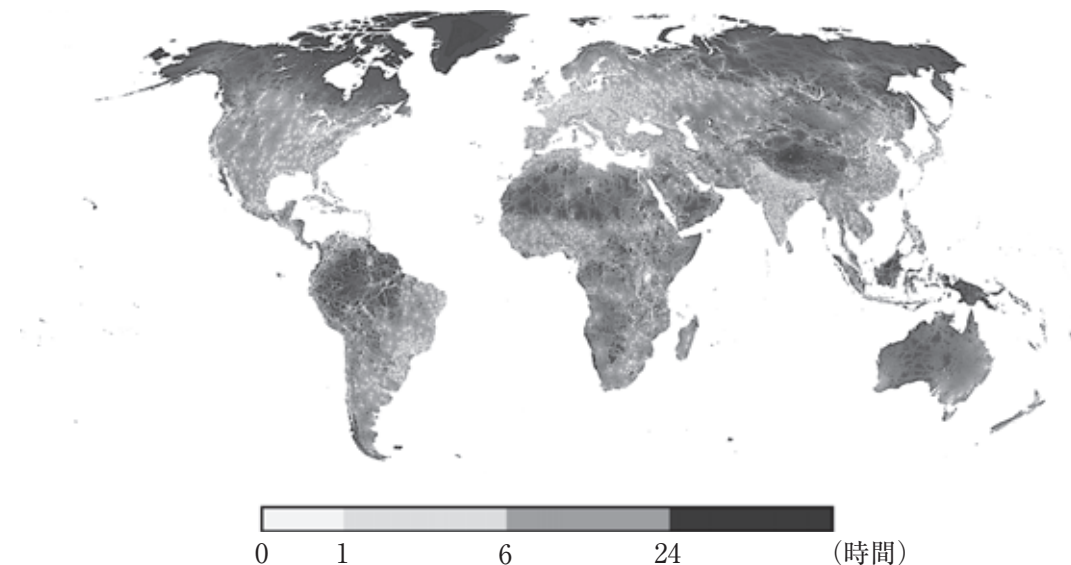
メモ

- ① 資料 10 から、ネリカ米は、収量が多いものの乾燥や病気には弱いアジア稲と、乾燥や病気には強いものの収量の少ないアフリカ稲を交配してできたことが分かる。
- ② 資料 11 から、C A R D対象国のコメの栽培面積が拡大傾向にあること、2009 年頃から増加のペースが上がり、2018 年には栽培面積が 2009 年の約 2 倍に増えたことが読み取れる。
- ③ 資料 12 から、1965 年と 2019 年の値を比べると、コメの単位面積当たりの収量は、アフリカ全体も C A R D対象国も、1965 年当時の約 2 倍になっていることが読み取れる。
- ④ 資料 11 と資料 12 から、C A R D対象国は栽培面積と単位面積当たりの収量が概ね増加傾向にあることから、生産量も増加傾向にあることが推定される。

5 現代世界と日本に関して、問1～問4に答えよ。

問1 タクミさんは、世界の交通の発達と人々の移動に興味をもち、資料1～資料3を得た。資料1～資料3についてのタクミさんの発言XとYの内容の正誤として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **17**。

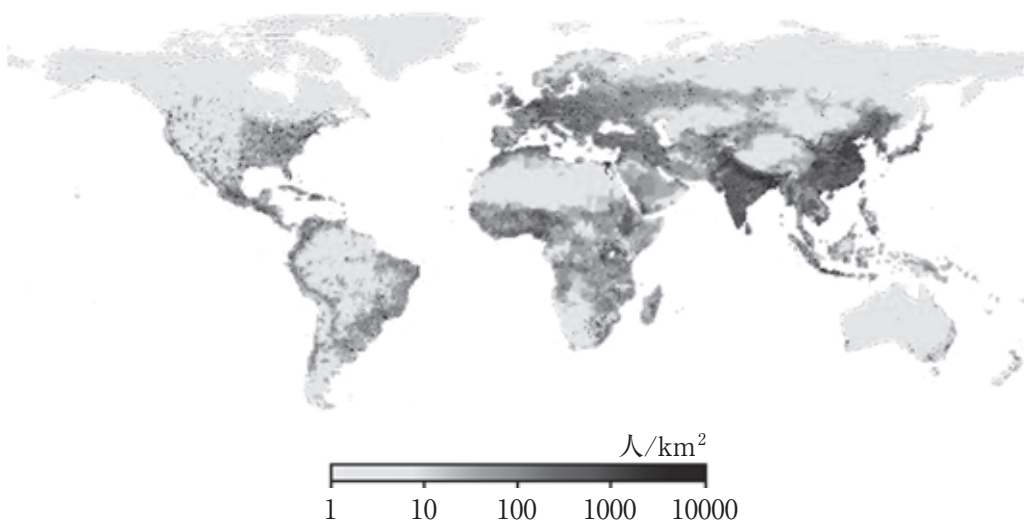
資料1 「世界で最も遠い場所はどこか」を示す世界地図(2000年)



注) 本地図における「世界で最も遠い場所」とは、5万人以上が居住する主要な都市から陸路および水路を使用し、その土地へとたどり着くためにはどのくらいの時間がかかるのかを示したものである。

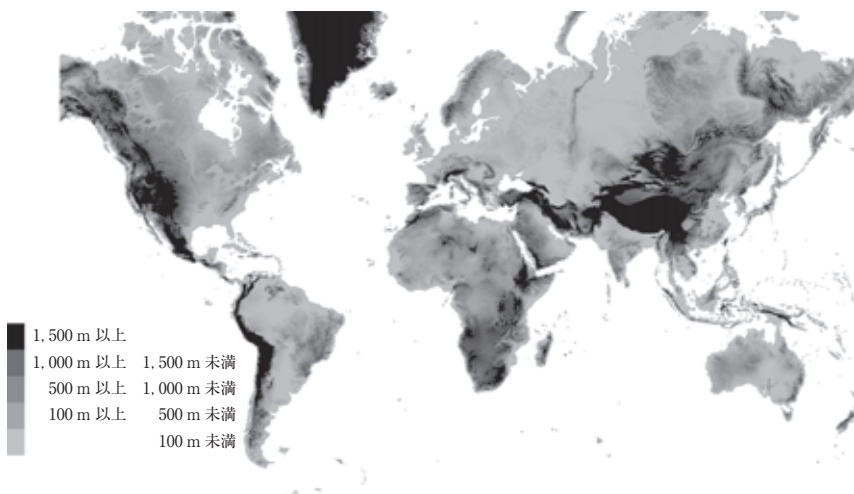
(https://www.researchgate.net/publication/256543513_Travel_Time_to_Major_Cities_A_Global_Map_of_Accessibility/link/5729a56f08ae2efb7f8e4/download により作成)

資料2 世界の人口密度の分布(2000年)



(https://neo.sci.gsfc.nasa.gov/view.php?datasetId=SEDAC_POP により作成)

資料3 世界の標高分布



(地理院地図により作成)

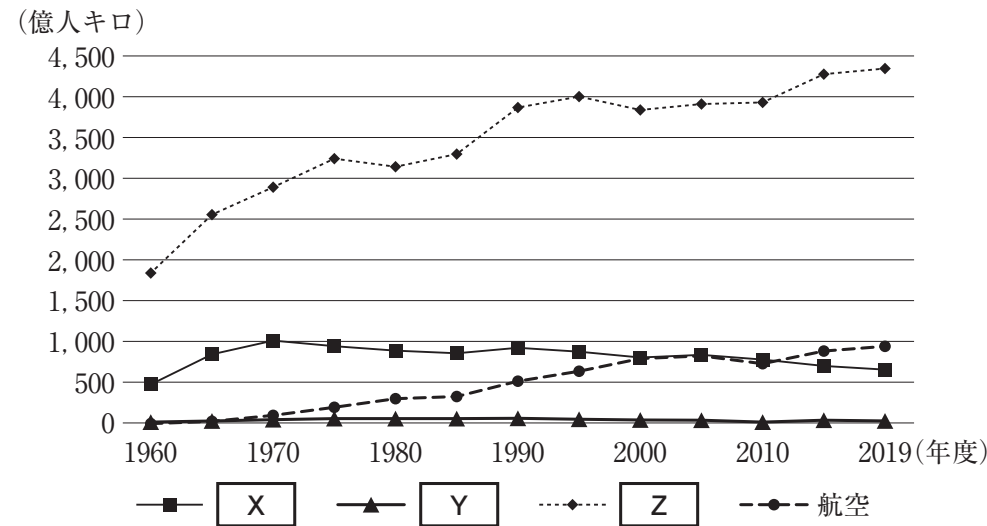
X 「資料1と資料2から、サハラ砂漠やアマゾンの熱帯林地域では人口密度が10人/km²未満の地域が広がるが、5万人以上が居住する都市は存在すると考えられる」

Y 「資料1と資料3から、標高1,500m以上の地点はすべて5万人以上が居住する主要な都市から24時間以上を要することが分かる」

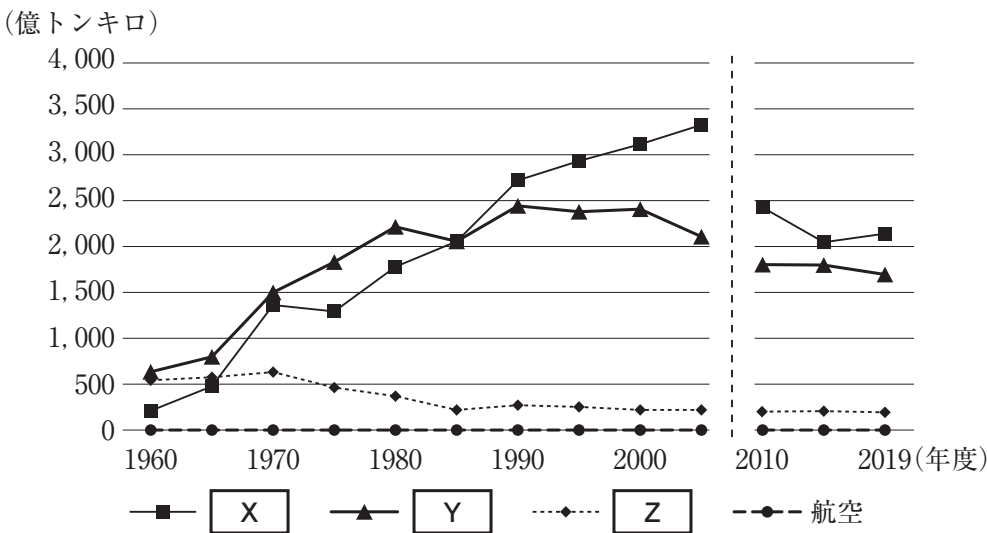
- ① Xは正しく、Yは誤っている
- ② Yは正しく、Xは誤っている
- ③ どちらも誤りを含んでいる
- ④ 誤りを含むものはない

問 2 タクミさんは、日本の交通機関の発達とその利用について興味をもち、資料 4 と資料 5 を得た。タクミさんと先生との会話文中の空欄 X ～ Z に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18。

資料 4 輸送機関別の旅客輸送の推移



資料 5 輸送機関別の貨物輸送の推移



注) ・貨物輸送トンキロは 2010 年度より集計方法の変更があったので、数値が連続していない。
・輸送した個々の旅客(人)にそれぞれの旅客が乗車した距離(キロ)を乗じたものの累積のことを「輸送人キロ」といい、輸送した個々の貨物(トン)にそれぞれの貨物を輸送した距離(キロ)を乗じたものの累積のことを「輸送トンキロ」という。

(国土交通省「交通関係統計資料」により作成)

会話文

Ⓑ

先生：日本の交通機関の発達について、二つのデータを見てみましょう。旅客と貨物で主に利用される交通機関にはそれぞれどのような特徴が見られるでしょうか。

タクミ：長距離移動が容易ではなく、乗車人員や積載貨物量が最も少ない **X** が旅客と貨物の双方において最も数値では低くなるのでしょうか。

先生：いえ、そうとも限らないようです。 **X** は1960年代の高度経済成長期に利用が増加したものの、その後の旅客輸送では伸び悩んでいるようです。一方、貨物輸送では物流の活発化や小回りの利く点で優勢のようです。

タクミ： **Y** は旅客輸送では横ばい状態が続いているものの、安価に大量輸送が可能なので貨物輸送では主要な輸送手段となっています。

先生：航空は、空港の新規開港や格安航空券の販売、LCCの就航などの影響で、順調に旅客輸送を増加させています。

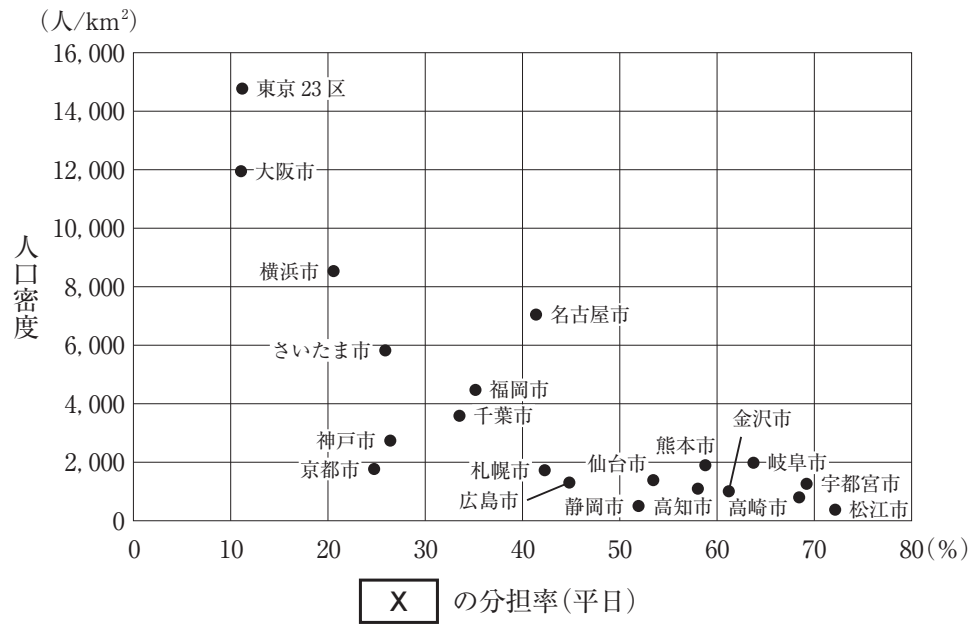
タクミ： **Z** は航空と同様に、旅客輸送では増加傾向にありますが、貨物輸送では比率は低いままですね。

注) LCCとは、サービスの簡素化などにより大手航空会社よりも安価で航空サービスを提供する格安航空会社のことを指す。

	X	Y	Z
①	自動車	鉄道	船舶
②	自動車	船舶	鉄道
③	鉄道	自動車	船舶
④	鉄道	船舶	自動車

問 3 タクミさんは、依存する交通機関の地域差に興味をもち、資料 6 と資料 7 を得た。資料 6 中の X は、公共交通機関または自動車のいずれかである。また、資料 7 中の A, B は、それぞれ T 市内における公共交通機関または自動車のいずれかの分担率を示した地図である。資料 6 中の X に当てはまる交通手段と T 市における X の分担率を示した地図との組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 19。

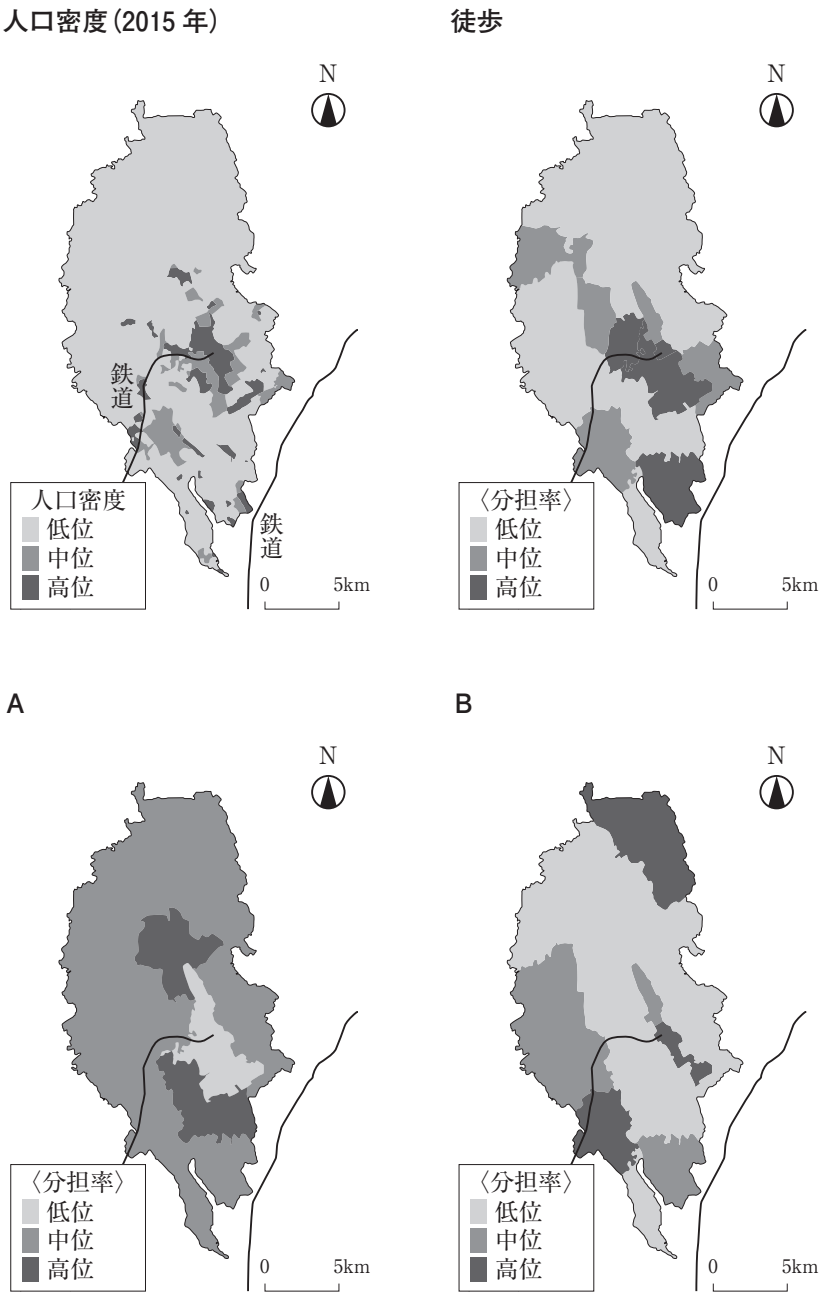
資料 6 主な都市の人口密度と X の交通手段の分担率



注) 分担率とは、ある交通手段のトリップ数(利用数)の全交通手段のトリップ数(利用数)に占める割合のことを指す。利用率と表すこともある。

(国土交通省「全国都市交通特性調査(平成 27 年)」により作成)

資料7 T市における人口密度および主な交通手段の分担率



(T市の「令和3年地域公共交通計画」などにより作成)

	X	T市におけるXの分担率
①	公共交通機関	A
②	公共交通機関	B
③	自動車	A
④	自動車	B

問 4 タクミさんは、地域の交通事情の改善に向けた前橋市における取組に興味をもち、資料 8～資料 11 を基に、レポートを作成した。資料から読み取ったり推察したりした内容として不適切なものを、レポート中の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 20。

レポート

前橋市における交通事情とその改善の取組について

報告者：タクミ

群馬県では、資料 8 に示すように代表交通手段として自動車の割合が高く、県庁所在地の前橋市では、都心部で慢性的な渋滞が課題となっている。一方で、自動車利用の増加は、特に郊外地域での公共交通機関の維持を難しくする原因となっている。しかし、資料 9 に示すように自動車を運転することができない高齢者などの交通弱者に対する移動手段の確保は急務であり、様々な対策が施されている。

課題の現状

資料 8 群馬県における代表交通手段の割合

交通手段	割合
自動車	77.9 %
自転車	10.7 %
バイク	7.8 %
徒歩, その他	0.7 %
鉄道	2.5 %
バス	0.3 %

(「群馬県交通まちづくり戦略」により作成)

① 群馬県においては、自動車を代表交通手段として利用することが多く、鉄道やバスなどの公共交通機関の割合は 1 割に満たないのが現状である。

資料 9 群馬県における高齢者の代表交通手段の割合

高齢者のタイプ	交通手段	割合
自動車(運転)できる高齢者	自動車(運転)	75.2 %
	自動車(同乗)	8.4 %
	自転車	3.5 %
	徒歩	0.7 %
	鉄道	2.5 %
自動車(運転)できない高齢者	自動車(同乗)	48.2 %
	自転車	19.3 %
	徒歩	23.0 %
	鉄道	3.5 %
	バイク	0.7 %
	バス	0.3 %

(「群馬県交通まちづくり戦略」により作成)

② 自分で自動車を運転できない高齢者の約半数は、鉄道やバスなどの公共交通機関を代表交通手段にしており、自動車での移動機会がほとんどない。

(次ページへ続く)

改善のための取組

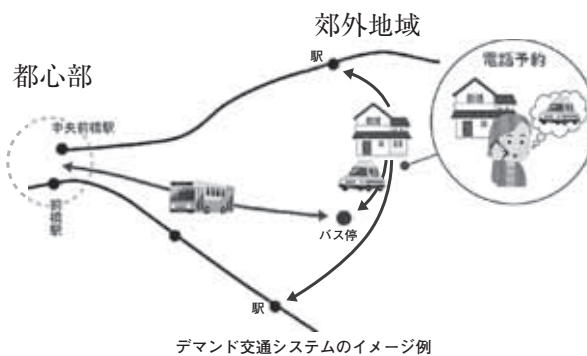
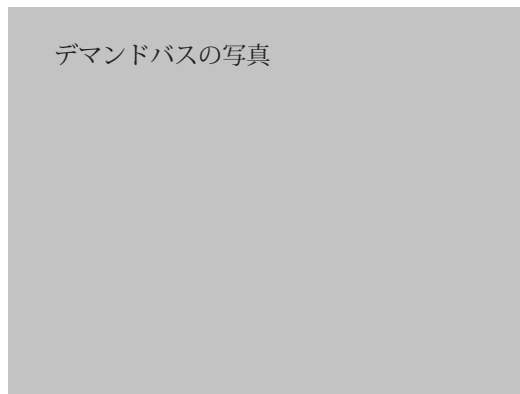
資料10 自転車利用の促進



- ③ 都心部では街中にシェアサイクル拠点を拡充したり，自転車の電車内への持ち込みを可能にしたりすることで，自動車での移動機会を減らし，都心部の慢性的な渋滞緩和に貢献することができる。

資料11 地域巡回バスを手配するデマンド交通システムの活用

デマンドバスの写真



(「前橋市地域公共交通計画」などにより作成)

- ④ アプリや電話などで地域巡回バスを手配するデマンド交通システムを整備することで，郊外地域に居住する高齢者などの交通弱者が，バス停や鉄道の駅まで移動しやすくなる。

